

TortoiseGit のインストール方法と使い方

表 1 「TortoiseGit」の基本的な使い方

1. 「msysgit」をインストールする
2. 「TortoiseGit」をインストール(64bit か 32bit 使っている PC に合わせて)する(日本語表示にしたい場合はランゲージパック(日本語)もインストールする)
3. デスクトップの適当なところで右クリックメニューを開き、「TortoiseGit」>「Setting」をクリックする
4. 設定画面の「General」画面の「Language」で「日本語」を選択し、「OK」をクリックする
5. デスクトップの適当なところで右クリックメニューを開き、「TortoiseGit」>「設定」をクリックする
6. 設定画面の Git 画面でユーザ情報の「名前」と「メール」を入力する
7. ディレクトリを作成(好きなところで良い)し、右クリックをして「Git ここにリポジトリを作成」をクリックする(「Bare を作成する」のチェックは外す)

表 2 コミットの仕方

1. ディレクトリ内にファイルを作成し、ディレクトリを開いてフォルダ内を右クリックして「Git コミット」をクリックする
2. 表示された画面の「変更した項目」で作成したファイルを選択し、「メッセージ」にコミットメッセージを入力してコミットする

表 3 プッシュの仕方

1. GitHub にログインし、リポジトリを作成する
2. プッシュしたいディレクトリを右クリックし、「プッシュ」をクリックする
3. 表示された画面の「管理」をクリックし、「リモート」に「origin」,「URL」に1で作成したリモートリポジトリの URL を入力して「保存」をクリックする
4. プッシュ画面のリモートに3で追加した「origin」を選択して「OK」をクリックする
5. ユーザ名とパスワードの入力を求められたら入力する

表 4 クローンの仕方

1. デスクトップの適当なところで右クリックメニューを開き、「Git クローン」をクリックする
2. クローンするリモートリポジトリの URL とローカルリポジトリを保存するディレクトリを入力して「OK」をクリックする

表 5 クローンしたリポジトリからのプッシュの仕方

1. 表 4 で複製したリポジトリのディレクトリ内にあるファイルに変更を加えてからコミットする
2. 複製したディレクトリを右クリックし、「プッシュ」をクリックする
3. 表示された画面の「OK」をクリックする

表 6 プルの仕方

1. 表 5 のディレクトリとは違うディレクトリを右クリックし,「プル」をクリックする
2. 表示された画面の「OK」をクリックする

わかりにくかったら,「サルでもわかる Git 入門 ～入門編～」(下の URL)を参照のこと
注: コミットはプッシュする前に毎回やること

参考文献

[1] サルでもわかる Git 入門 チュートリアル 1 Git の基本 Git のインストール

アクセス日:10 月 21 日

<https://backlog.com/ja/git-tutorial/intro/05/>